

平成 29 年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「アルメニア聴覚障害検査機器整備計画」署名式の実施

平成 30 年 3 月 14 日(水)、草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「アルメニア聴覚障害検査機器整備計画」の贈与契約の署名式典が、エレバン市において開催されました。本式典には、田口在アルメニア大使の他、被供与団体である NGO「ハバット」のマヌキャン代表、バブロヤン国民議会議長、ダニエリヤン保健省・妊婦保育部長、その他供与先の医療機関代表者等が出席しました。

本計画は、アルメニア全土 21 ヶ所の診療所に新生児の聴覚障害検査機器を整備し、聴覚障害児の障害を軽減させ、聴覚障害者の一層の社会参加を促進するものです。本計画によって、アルメニア全体の年間出生数のおよそ半分に当たる約 2 万人の新生児に聴覚障害検査が施されることになり、そのうち聴覚障害を持ちうる年間約 60 人の新生児の早期発見・早期指導が可能となります。乳幼児の段階での早期指導は、聴覚障害児の致命的な障害を軽減し、普通学校での学習を容易にし、社会参加を促進することができます。尚、被供与団体と取り組んだ平成 21 年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「エレバン市聴覚障害検査及び教育向上計画」やその他のドナーの支援を通じて、年間約 2 万 2 千人の出生数に対応する全国 25 ヶ所の診療所に聴覚障害検査機器は整備済みであり、本計画が残る診療所をカバーすることとなります。

**案件名：** アルメニア聴覚障害検査機器整備計画 (於エレバン市)  
**被供与団体：** NGO「ハバット」(NGO “Havat”)  
**贈与金額：** 90,667 米ドル (9,973,370 円)  
**贈与契約締結日：** 2018 年 3 月 14 日(水)



マヌキャン代表による開会の挨拶



聴覚障害児による演技



田口大使による祝辞



パブロヤン議長の挨拶



ダラキャン・アストヴァツァマイル病院  
院長の挨拶 (機器供与先の一つ)



ダニエリャン部長の挨拶



贈与契約への署名の様子



握手を交わす田口大使とマヌキャン代表